泌尿器科学

担当指導医師

●本院

教 授:藤岡 知昭 准教授:丹治 進

講師:阿部貴弥、大森聡、杉村淳、小原航、高田亮、岩崎一洋

助教:小松淳、那須崇志、加藤陽一郎、常盤傑

排勤问:後藤 康文、鈴木 薫、石井 延久、奥山 明彦、三木 恒治、近田 龍一郎

基本方針:

- 担当指導医のもと準担当医として実際の診療に携わる。すなわち、クリニカルクラークシップ形態により実習を行う。
- 2. 実習は5学年時の実習をふまえ、より臨床に即した実践的な内容となる。具体的には、学力、能力により、患者さんに対する問診、診察、検査、手術等を分担する。
- 3. 実習に際しては、診療チームの一員となることを即座に認識し、医師や comedical staff との協調をはかりながら、積極的に診療に参加する。また、当科臨床実習に参加している5年生にも、経験を元にした助言と指導を行う。
- 4. 患者さんやその家族に接する際には、相互の信頼関係を確立するよう努める。なお、 医の倫理を十分にわきまえ、自己判断での行動は慎むよう注意する。
- 5. 日常診療の変遷や研究面での最新の話題をも広く吸収し、泌尿器科学の現状や特色を自分なりに的確に把握する。
- 6. 特定の分野について重点的に実習することを希望する場合は、予めその旨を進言する。
- 7. 将来医師になる身として、現在自分に足りない面や自分の適正等を実習を通して自問 自答することも重要である。

実習内容:

1. 病棟実習

実習期間を通し、各入院担当チームのいずれかに配属し、可能な範囲でチームと診療行動を共にする。回診、処置、検査、手術など主治医が行う医療行為に実際に携わり、侵襲性の低い医療行為(創部消毒、ガーゼ交換、導尿、抜糸、手術助手、静脈採血、尿流量検査、膀胱洗浄等)を主治医の指導監視の元で行う。さらに尿路性器腫瘍、尿路結石、尿路性器奇形、副腎疾患、腎不全、尿路感染症等の主要疾患から、受け持ち患者の内の一人についてレポートを作成し、第4週目のいずれかの日にグループ内で発表し討論に参加する。また、抄読会(週1回)、症例検討会(週1回)、画像診断

カンファランス(週1回)、教授回診(週1回)にも参加する。

2. 外来実習

担当指導医の外来診療日に、新患外来予診の他、外来での処置、検査(尿沈渣作成、 検鏡、精液検査、超音波検査、X線検査、ストーマケア)、外来手術(体外衝撃波結 石破砕術を含む)の助手を受け持つ。

3. 透析室実習

急性、慢性腎不全の病態と透析療法の原理を理解し、血液透析の実際を経験する。指導医のもとで、急性例ではカテーテル挿入の介助、慢性例では内シャントへの穿刺を行う。

4. その他

関連各科との合同カンファレンスや、学内外の研究会、学会にも機会があれば参加 する。また当科における実験や研究についても希望により参加する。

授業に使用する機械・器具と使用目的

技業に使用する協働・倫共と使用目的				
使用区分	使用機器・ 器具等の名称	個数	使用目的	
診断用機械	尿路性器模型	2	診察に際する解剖構造を把握する。	
診断用機械	前立腺直腸診模型	4	診察の所見採取に役立てる。	
視聴覚用機械	シャウカステン	2	各種 X 線写真を提示する。	
診断用機械	プロジェクター・OHP	2	検査データ・教材を提示する。	
診断用機械	パソコン・デジタルカメラ	2	検査データ・教材を提示する。	
診断用機械	光学顕微鏡	1	病理組織所見を検証する。	
診断用機械	ペンライト		陰嚢透光検査に用いる。。	
診断用機械	聴診器	_	腹部・シャント等血管雑音を聴取する。	
診断用機械	検尿・遠心分離装置	1	尿一般検査・沈渣材料の作成法を学ぶ。	
診断用機械	超音波診断装置	3	泌尿器超音波診断・検査法の実際を学ぶ。	
診断用機械	X線診断装置	2	尿路 X 線検査の実際を学ぶ。	
診断用機械	尿路内視鏡	8	尿路内視鏡検査の実際を学ぶ。	
診断用機械	手術用内視鏡	3	尿路内視鏡手術の実際を学ぶ。	
診断用機械	内視鏡用モニター	3	内視鏡検査・手術の見学に活用する。	
診断用機械	尿流動態測定装置	2	尿流動態学の実際を学ぶ。	
診断用機械	陰茎径硬度測定装置	1	勃起不全の分類を把握する。	
診断用機械	生検用自動穿刺装置	2	安全な生検検査法を学ぶ。	
診断用機械	腹腔鏡	1	泌尿器腹腔鏡手術の実際を学ぶ。	
診断用機械	体外衝擊波結石破砕装置	1	尿路結石症治療の実際を学ぶ。	
診断用機械	超音波結石破砕装置	1	尿路結石症治療の実際を学ぶ。	
診断用機械	血液浄化透析装置	8	血液浄化透析法の実際を学ぶ。	
診断用機械	腹膜透析装置	2	腹膜透析法の実際を学ぶ。	

使用区分	使用機器・ 器具等の名称	個数	使用目的
診断用機械	臓器移植用機器	1	臓器提供・移植の実際を学ぶ。
診断用機械	密封小線源刺入装置	1	小線源治療の実際を学ぶ
視聴覚用機械	パソコン (FMV-BILBO MG90YN)		講義資料・試験問題の作成
視聴覚用機械	A3 フラットヘッドネットワー クスキャナ (ES-10000G)	1	講義資料・試験問題の作成
視聴覚用機械	膀胱用超音波画像診断装置 ブラッダ ースキャンシステム (BVI6100)	_	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	カラーデジタル複合機 (iRC3580F)	_	講義資料・試験問題の作成
実習用機器	パソコン(MacBookAir13イン チ)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	iPad (MD330J/A)	1	臨床実習用